



平成31年3月20日
河川部水災害予報センター

平成31年2月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成31年2月の概要は、次のとおりです。

- 生活環境項目のBODは、環境基準値以下でした。
 - 健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。
 - 要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。
 - 2月の水質事故発生件数は20件でした。
 - ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、20件でした。
 - ・流出物質別では、油類20件でした。
 - ・事故原因別では、取扱い不注意が7件、機器の破損4件、交通事故2件、その他7件でした。
 - ・県別では、新潟県9件、福島県5件、富山県1件、長野県3件、岐阜県2件でした。
- ※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 田邊 雄司 課長補佐 谷口 和哉

代表：025-280-8880 直通：025-280-6770 FAX：025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫

代表：025-231-1281 直通：025-231-8037 FAX：025-231-1283

(別 紙)

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

| 発生年月日 | 水系名 | 河川名 | 原因物質の量 | 事故発生場所 | 事故の概要 |
|-----------|------|-------------|------------|------------|---|
| 2019/2/4 | 姫川 | 大所川 | 軽油・7L | 新潟県糸魚川市 | 糸魚川市の工事現場において、融雪出水による影響で、バルーンライト(軽油7L含む)等が流失した。原因者により河川内の捜索作業を実施し、バルーンライトは2/18に回収され、燃料漏れがないことを確認した。 |
| 2019/2/4 | 信濃川 | 渋海川 | 灯油・約100L | 新潟県長岡市 | 長岡市小国町の一般宅から、ホームタンクのバルブの老朽化により、灯油約100Lが漏洩した。灯油は土壌に浸透しており、付近の水路では油膜等は確認されなかった。周辺に飲用井戸等ないことを確認し、対応を終了した。 |
| 2019/2/13 | 阿賀野川 | 阿賀川-只見川-伊南川 | 灯油・推定260L | 福島県南会津郡只見町 | 南会津郡只見町の一般宅から、ホームタンクの締め忘れにより、灯油推定260Lが漏洩した。一部が付近の水路を通じて、伊南川へ流出した。水路と伊南川合流地点にオイルフェンスを設置し、原因者宅周辺の灯油のしみ込んだ雪等を回収し対応した。 |
| 2019/2/18 | 庄川 | 庄川-水路 | 灯油・約300L | 岐阜県大野郡白川村 | 大野郡白川村の一般宅から、ホームタンクの締め忘れにより、灯油約300Lが漏洩し、一部が付近の水路に流出した。水路と庄川合流地点付近にオイルフェンスを設置し対応した。また、下流の発電ダムでは、監視を強化し、油膜等確認された場合に備えオイルフェンスを準備し対応した。 |
| 2019/2/18 | 信濃川 | 大河津分水路-水路 | 灯油・200L | 新潟県燕市 | 燕市の一般宅より、ホームタンクとボイラーをつなぐ配管の更新の際に、給油管のコックが開きっぱなしになり、灯油200Lが漏洩した。付近の水路に油膜が確認され、水路及び水路と大河津分水路合流点付近にオイルフェンスと吸着マットを設置し対応した。 |
| 2019/2/28 | 姫川 | 松沢-蛇沢 | 灯油・約2,000L | 長野県北安曇郡小谷村 | 北安曇郡小谷村の宿泊施設から、灯油タンクと建屋を結ぶ配管の損傷により、灯油約2,000Lが漏洩した。近くの蛇沢で油膜が確認され、オイルフェンス及び吸着マットを設置し対応しているところ。 |